

アタマジラミに御用心

院長

皆さんは“アタマジラミ”をご存知ですか。え～シラミ？何て思う人がいるかも知れません。実は最近この“アタマジラミ”、保育園、幼稚園、小学校などで、問題になっているのです。今回は、この“アタマジラミ”について考えてみましょう。宮城県でも食と暮らしの安全推進課から1月に「アタマジラミに関する相談件数が増加しています。アタマジラミは、主に12歳以下の児童の頭髪に寄生し、吸血します。感染すると激しい痒みを生じるほか、接触等により容易に伝播し集団的に流行するので注意が必要です。」と注意喚起がされています。

アタマジラミが寄生すると、頭を痒がるのがほとんど唯一の症状です。アタマジラミは2～3mmの昆虫で、人の血液を吸って生きています。吸血される時に皮膚に入った蛋白の反応で、痒みが起きてきます。小さい子どもでは掻き壊すことによって、“とびひ”となる場合もあります。成虫は移動のスピードが速いため、見つけることは困難です。成虫(写真1)は見つかりにくいのですが、卵は比較的容易に見つけることが出来ます。洗髪を頻繁に行なっているにも関わらず痒がる場合には“アタマジラミ”を疑い、注意深く観察してみましょう。卵(写真2)は1mmの半分程度の大きさで、灰白色で光沢があり、指でしごいても取れないのが特徴です。フケやヘアークラスト(卵もどき：フケと脂肪の塊)は、少し力を入れてしごくが取れるのが違いですが、必ずしも区別できるものではありません。

集団生活の中で、特に頭をくっつけ合ったり、寝具を共有することによって、ヒトからヒトに伝染します。高学年の子どもや大人ではほとんどみられず、比較的年齢が低い子ども達の間で流行しま



アタマジラミの成虫
感染研昆虫医科学部提供

3月のお知らせ

- ・栄養育児相談
毎週水曜 13:30～ 栄養士担当無料
- ・在宅休日当番
3月20日(春分の日)

ご利用ください



す。もうひとつの理由は、洗髪をいやがったり、不十分な洗髪、ドライヤーを使わないことも原因のひとつです。その他、帽子・ヘアブラシ・タオルの共有も広がる原因となり、寝具や添い寝からおとなにも移行します。



アタマジラミの卵
感染研昆虫医科学部提供

最も基本的な治療法は、専用の梳き櫛(すきぐし：非常に目の細かい)を使用して丁寧に取り除き、十分洗髪することです。櫛だけで効果が無い場合には、殺虫剤(スミスリン)による駆除法もあります。シャンプーと粉剤がありますが、治療には健康保険が使用できないため、薬局から購入することになります。使用する場合は、説明に従って取扱いには十分な注意をしてください。殺虫剤の効かないシラミが増えてきているとも言われて、必ずしも十分な効果が得る訳ではありません。成虫も卵も熱に弱く、60℃で5分間で死滅すると言われています。寝具から感染するので、マクラカバー、シーツや下着を60℃のお湯に浸けることも推奨されています。また洗濯物にアイロンをかけることも効果的です。髪の毛の長い子の方が駆除しにくいので、髪を短くすることも効果的です。また、洗髪後にドライヤーで十分に乾かすことも効果があると言われています。しかし、やけどを起すこともあるので乾かすことが目的であり、駆除の目的で行なうことは避けてください。

日常生活でとくに制限の必要は無く、友達と遊ぶのも構いませんが、頭髪に触れるものの共有は避けましょう。手を介してうつったり、床からはい上がってうつることはありません。

“アタマジラミ”で重要なことは、不潔にしているから起るという意識を捨てることです。最近ではむしろ先進国で問題となり、日常の普通の生活で誰でも感染する可能性があるのです。早期に発見することも重要なので、スキンシップをかねて普段からお子さんの頭にも注意を向けてあげてください。不潔や不衛生という誤解から、差別やいじめの原因となることがあります。誰が原因かを特定することは不可能ですし、集団では多くの子ども達が感染していることがほとんどなので、班員探しをしたりすることは避けなければなりません。この病気(問題)への理解を含め、家族、集団全体で防除するという意識が必要です。

読者の広場

2月は16通のメールを頂きました。ここのところ医療相談が多いのが特徴です。医療相談は、プライバシーに関わる人が多いので、なかなか紹介し辛い部分があります。参考になる相談なので解答も合わせて、匿名で紹介します。

相談：9才の女の子です。ここ1ヶ月ほど、毎日ほぼ決まった時間に起きては、泣きながら何か喋りベッドの上を往復したり、放っておくとベッドを降りて隣の部屋まで歩いていったりするのです。何か物を持ち歩くこともあります。何か分かするとベッドに戻って眠り、話しかけても返事はないです。一晩に2回起こることもあります。インターネットで調べてみると、幼少時に良く見られるという夢遊病の症状と似ているな、と感じました。本人は翌朝は全く覚えていませんし、夢も見えていないというのです。（その割には、よく喋っているんですが）こういった子どもの症状には何か原因はあるのでしょうか？泣いたり喋ったりしている姿を見ると、変になってしまったようにも見え少し心配です。日中嫌なことや不安なことでもあるのかな？と考えてしまいますが、そんなこともなさそうですし、泣き虫や心配性なところは今に始まったことではないんですよね。このまましばらく放っておいて良いものなのでしょうか？（一部省略）

解答：夢遊病または夜驚症といわれるものです。本人は夢をみているのですが、覚えていないのが普通です。何かしらの興奮(脳への刺激)と子どもの脳の未熟性が関係していると言われていています。小学校中学年から高学年には消えてしまうものです。また他の日中の行動などに問題が無ければ、全く心配はいりません。怪我などしないように、注意だけはおいてください。

もうひとつ、青葉区の今野さんのメールを紹介します。「先生、こんにちは。昨日診察と終了後の時間外診察をしていただいた今野瑛翔・叶翔・煌梨の母です。昨日は、薬局に入りグツッリが始まったなあと思ったら出たとたん嘔吐と吐き気に診察してもらおうか明日まで待とうか迷いながらも思わず電気の消えた病院のインターホンを鳴らしてしまいました。スタッフの方達モイヤな顔一つせず私たちを受け入れてくれ次男のお世話をしてくださったり長男の対応をしてくださり…。お子さんのお迎えがあつたり用事があるなか薬局の方々も同様、皆さんに大変よくしていただいたこと感謝しております。先生もお出かけ直前にもかかわらず駆け付けてくださり、急ぐこともなくいつも通りの診察に瑛翔も私も安心と感謝でした。特に瑛翔は先生がいつもの雰囲気とはまた違う面をみて不思議な感覚だったようです。あの日、家に戻ってから一度多く吐きましたがそれっきりで、今日まで嘔吐も下痢もなく過ごしております。本当にありがとうございました。また、土曜が来週には次男・長女も診察に伺うと思います。どうぞよろしくお願ひします。追伸・スタッフの皆さんにもよろしくお伝えください。ありがとうございました。」たまたま皆が帰る前だったのはラッキーでしたね。大丈夫。嫌な顔なんてしませんから。



<アタマジラミのお役立ち資料>

池袋保健所 アタマジラミ <http://mekuru.city.toshima.tokyo.jp/hokenjyo/gaiyu/ippan-leaf.pdf>

国立感染症研究所 昆虫医学部 <http://www.nih.go.jp/niid/entomology/> (写真提供)

予防接種のお知らせ

・麻しん風しん混合ワクチンのII期

4月小学校入学のお子さんで、麻疹風疹の接種を行っていない場合は、3月中に必ず接種を済ませてください。4月以降になると、任意接種となり有料になります。

・麻疹キャッチアップキャンペーン

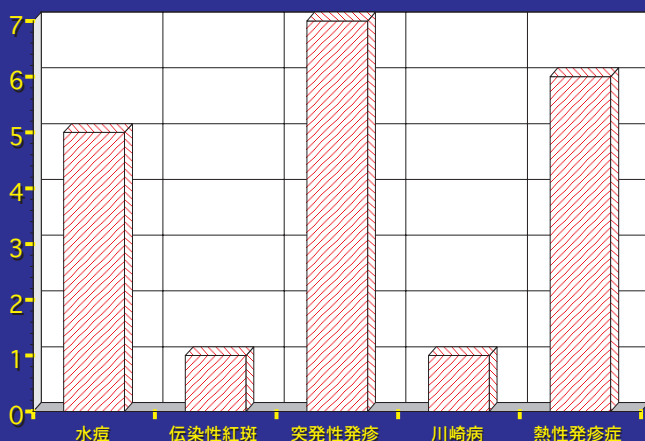
昨年の成人麻疹の流行から、免疫を高めるため、4月から中学1年生と高校3年生に対して追加接種が行われる予定。

雑誌掲載の御案内

「ひよこクラブ」4月号 (3月15日発売)

“小さく生れた赤ちゃんのしあわせ成長アルバム”を監修しました。新生児科医だった院長からのメッセージ、親御さんの心配にも答えています。心配は育児全体にも関連するので、未熟児以外のお子さんにも役立つはず。待合い室にも置きますので、是非ご覧ください。

2月の感染症の集計



先月は特別な感染症の流行は少なく、水痘もかなり減少しました。グラフに示していませんが、インフルエンザは多く見られるものの、大流行ではありません。そのかわり、感染性胃腸炎(嘔吐下痢症)、アデノウイルス感染症(高熱、目やに、咳など)、多種類の感染症が混在しています。インフルエンザの流行は、もうおさまりつつあり終息宣言が出されたところもあります。

編集後記

一時小松島小学校でも学級閉鎖がありました。これはどうも流行は小規模で終わりそうです。大流行となるとテレビ局からの取材が来るのですが、先月はインフルエンザではなく、アタマジラミの取材でした(残念)。

